



平成 26 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社フルキャストホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 坂 卷 一 樹  
(コード番号 4848 東証第一部)  
問 い 合 せ 先 経理財務部長 朝 武 康 臣  
電 話 番 号 03-4530-4830

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 2 月 14 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 25 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成25年11月8日公表)	前期実績 (平成24年12月期)
基準日	平成25年12月31日	同左	平成24年12月31日
1株当たり配当金	14円	0円	0円
配当金の総額	539百万円	—	—
効力発生日	平成25年3月14日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

#### 2. 理由

当社は、中長期的に株式を保有していただけるよう株主に対する利益還元を経営の重要な課題の1つとして位置付けております。

株主に対する利益還元は、翌年度以降の業績動向と利益成長等を考慮に入れたうえで、株主への還元と資本効率の向上に資する剰余金の配当及び自己株式の取得を選択肢とし、業績に応じた成果配分を基本的な方針といたします。今後は、配当と自己株式取得を合わせた総還元性向50%を新たな目標指標とし、株主への利益還元の充実を図って参ります。

なお、当社は平成20年9月期以降、前期（平成24年12月期）まで分配可能額がないことから、会社法第461条に基づき、無配の状況が続いておりましたが、当期（平成25年12月期）は、経営課題であった「新サービスの事業基盤の確立」が一定の成果を得たことから、分配可能額の50%を原資として、1株につき14円の期末配当を実施させていただきます。

次期の配当につきましては、引き続き総還元性向50%を指標とした株主に対する利益還元を行うことを目標としつつも、依然として当社を取り巻く環境が不透明であることから、現時点では未定とし、今後の業績動向を勘案し見通しが明らかになった時点で改めて公表させていただきます。

なお、会社法第459条第1項に基づき剰余金の配当等を取締役会が決定する旨の定款変更を平成25年3月29日開催の第20期定時株主総会で決議しておりますので、当該内容につきましては第21期定時株主総会には付議いたしません。

以 上